

■鶴田 和太郎（脳神経外科医師／2015年11月10日～14日）

平成27年度医療技術等国際展開推進事業としてベトナムチョーライ病院への派遣活動に参加させていただきました。今回の活動として、①11月12日に開催された術後管理セミナーでの脳神経外科領域の周術期管理についてのプレゼンテーション、②チョーライ病院の脳神経外科ICUでの患者管理についてのディスカッション、③脳神経血管内手術の技術指導の3つを行わせていただきました。

今回の派遣事業に参加して、チョーライ病院の医療水準が急速な発展途上にあることを肌で感じることができました。手術治療レベルの向上が目覚ましい一方で、周術期管理を始めとして、医療安全や医療情報管理など、まだまだ着手できていない領域も存在しています。これまでは、医療技術指導が中心でありましたが、彼らの求めるものも変化してきているようです。その意味で、今回の周術期管理に主眼をおいた活動は非常に有意義であったと思います。医療レベルの成長段階に応じてニーズは変化するため、我々の提供すべき知識、方法論も対応していかなければならないことを感じました。今後もチョーライ病院の発展に貢献できるよう、積極的に協力していきたい所存であります。



術後管理セミナー発表



セミナー集合写真



チョーライ病院放射線科
Tuan 医師と